

おけのこ

とちぎ国体 大分県代表団結団壮行式
(昭和電工武道スポーツセンター)

■前回をさらに大きく上回る過去最大の第七波

新型コロナウイルス「第七波」は「BA.5」への置き換わりが進み、過去最大の感染拡大となりました。

「第七波」は小康を見せつつありますが、想像を超える今回の急拡大を考えると、いっような形で反転するか安心はできません。

■エネルギー・物価高騰の長期化は先行き不透明

新型コロナウイルスやウクライナ侵略に端を発したエネルギー・原材料価格の高騰や

九月七日に開会した本年の第三回定例県議会は、九月二十六日に採決が行われ、二十日間にわたる全会議日程を終えました。

今議会では、主に原油価格・物価高騰の厳しい現状を踏まえた諸施策に係る補正予算(九十二億八百九十八万四千円)等について審議が行われました。

2022年 第3回定例県議会

原油・物価高騰の厳しい現状
事業や家計に更なる支援が必要



台風14号被害の早期復旧

■「過去に例がない」規模の台風14号

九月十九日に大分県に再接近した台風14号は、県内各地で過去最大の瞬間風速を観測するなど、かつてないほど危険な台風でした。また、強風に加え雨量も甚大で、県内各地で多くの被害が発生しました。被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、最大限の早期復旧を願います。

急激な為替変動等、先が見通せない経済動向には十分な注意が必要です。

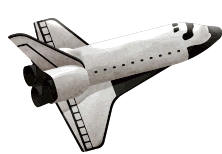
社会経済活動の停滞が今後も長引けば、家計の厳しさも増し、企業経営はさらに耐えきれないのではなにかと懸念されます。

今回の補正予算により、エコエネルギー設備の導入、福祉施設や医療機関に対する電気代高騰等に対する支援が行われますが、厳しい経営環境の長期化を見据えたとき、更なる支援策が必要だと考えます。

2022年第3回 定例県議会 代表質問・答弁

詳細はHPから 大分県議会 検索

- ① 社会経済の変容を踏まえた地方創生の取組
② 物価高騰下における賃金引上げ
③ 大分空港・宇宙港将来ビジョン
④ 子どもに関する施策
⑤ コロナウイルス感染症対策における情報発信
⑥ 業務継続計画
⑦ 半導体産業の活性化
⑧ 大分港大地区の利用促進
⑨ ポストコロナを見据えた観光振興
⑩ 部活動の地域移行
⑪ 将来を担う県職員の確保
⑫ 労働委員会における相談体制



■大分空港・宇宙港 将来ビジョン

木田 県は、大分空港の目指すべき将来像を明確にし、戦略的内容を取りまとめた「大分空港・宇宙港将来ビジョン(素案)」を、本年七月に策定しました。

この将来ビジョンでは、乗降客数の目標数値が示され、策定から十年後に約二六〇万人を目指すこととされています。この数値は非常に高い目標ではありますが、来年度に再就航となる国内唯一のホーバークラフトを有し、アジア初の水平型宇宙港としてスタートを切る大分空港は十分なポテンシャルを備えていると思

います。

そこで、今回のビジョン策定にかけた意気込みと狙い、さらに、このビジョン実現のために必要なポイントについて、知事のお考えをお聞かせください。

答弁 コロナ禍を通じた価値観の変化等により、地方移住への関心が高まっている。時代のニーズに即した社会増対策を進めていく。DXは今や時代の要請。デジタル人材の育成など、社会、経済そして行政など全般にわたりDXを進める。オンラインお見合い等、出会い応援の強化をはじめ、結婚・妊娠・出産、子育てに至るまで、切れ目のない支援をこれまで以上に進める。昨年度の企業誘致件数は過去最多となった。円安の進行は、海外誘客の好機であり、インバウンド完全復活に向け、先手を打って誘客対策を進める。

■半導体産業の活性化

木田 デジタル化の急速な進展により、世界的な半導体の供給不足が続ぎ、国内での安定調達課題となる中、半導体受託生産の世界最大手である台湾のTSMCの熊本県進出が決定しました。

世界市場の五十%の売上高を占めていた日本の半導

体産業も大幅に縮小したとは言え、大手製造拠点や関連企業は現在でも集積しており、世界的にニーズの高い半導体供給体制の構築によるシリコンアイランド九州の復活が期待されています。

本県には福岡県、熊本県に次ぐ数の企業が立地している本県においても半導体産業の活性化の取組が急務であると考えます。今後半導体産業の活性化にどのように取り組んでいくのか、商工観光労働部長の考えをお聞かせください。

答弁 国主導で九州の半導体産業の基盤強化に向け、産学官のコンソーシアムを立ち上げ、本県も関与し広域的な取組を推進する。県内では、LSIクラスター形成推進会議を設立し、台湾との相互商談会や交流会を開催し、企業がビジネスチャンスを逃すことがないよう支援している。さらに、関連企業の呼び込みに加え、企業ニーズに応じた量・質の用水の安定的確保に向けた調査の補正予算を提出。国の施策と連携しつつ、本県の半導体産業の活性化と更なる集積を推進する。(裏面に続く)



Oita Prefectural Assembly 大分県議会 インターネット中継

県議会ホームページにて
本会議の中継録画を視聴できます

コロナ禍の関係で、団体での議会傍聴をご遠慮いただいております。県議会HPにて、質問の全録画をご視聴できますのでご案内します。
(「https://www.oita-pref.stream.jfit.co.jp/」
→「議員から選ぶ」→「木田昇」を選択)

